

理解シート

(年 月現在)

ふりがな 幼児氏名	(男 ・ 女)	生年月日	年 月 日 (生 歳)
就学校名	学 校	相談機関	

【将来に向けての保護者の願い / 心配なこと】

--

【子どもの好きなこと / 苦手なこと】

--

【生活上で必要な補助具】

--

【その他】

--

【就学相談の記録 A】

(年 月現在)

ふりがな 幼児氏名	(男 ・ 女)	生年月日	年 月 日生 (歳)
--------------	-----------	------	-----------------

項 目		現 在 の 状 態				
生 活 ・ 行 動	食 事	介助	半介助	一部支援	自立	【教育的ニーズ(聴取・行動観察)】
	排 泄	介助	半介助	一部支援	自立	
	着 脱	介助	半介助	一部支援	自立	
	安 全 (危険認識・医 療的ケア等)	難	何とか	一部支援	可能	
	運 動 (移動・階段・ 手指等)	不安定	やや 不安定	ほぼ安定	良好	
学 習	表出言語	なし	1 語文	2 ~ 3 語文	多語文	
	指示理解	難	何とか	大体可能	可能	
	文 字	なし	名前が 読める	単語が 読める	簡単な文 が読める	
	数 量	なし	3まで数 えられる	10まで数 えられる	10個取るこ とができる	
対 人 関 係 ・ 社 会 性	対人関係	難	何とか	大体可能	可能	<コミュニケーション>
	集団参加 (離席・大声等)	難	何とか	大体可能	可能	

この欄は、就学相談において相談担当者と作成します。

【保護者の意向】 教育的ニーズ等

【就学相談の記録 B】 当てはまるものに をつけてください。

視	視力	裸眼	右()	左()
		矯正	右()	左()
		5 m離れたところから、人の顔がわかる。		
		めがねやルーペを使えば、文字の読み書きができる。		
		極端に目を近づけて、ものを見る。		
覚		不自然に顔を動かして、物を見る。		
		歩く先を足でさぐりながら歩く。		
		周辺のものに気づかずにぶつかったり、つまづいたりする。		
		明るいところでは、まぶしがる。		
		見えてはいないが、光に対する反応はある。		
	暗いところでは、見えない。			
	学校では、拡大教科書を使用する。			

聴	聴力	平均聴力	右() dB	左() dB
		補聴器	右()	左()
		補聴器(人工内耳)を使用すれば、日常生活にほとんど支障がない。		
覚		補聴器(人工内耳)を使用すれば、普通の会話をなんとか聞き取ることができる。		
		補聴器(人工内耳)を使用すれば、大きな音は聞き取ることができるが会話は聞き取れない。		
		補聴器を使用しても、大きな音が聞き取りにくい。		
		聞こえているか聞こえていないかわからない。		
		補聴器は持っているが、つけていない(つけたがらない)。		
	補聴器を持っていない。大きな音は聞こえているようだが、音への反応は悪い。			

肢		補装具等を使用しなくても、日常生活にほとんど支障がない。		
		補装具を使うことで、一人で歩くことができる。		
		伝い歩きならばできる。(補装具が必要 ・ 補装具は必要なし)		
		手をつなぐ、脇を支えるなどの支援があれば、歩くことができる。		
		車椅子で自力移動ができる。(通常 ・ 電動)		
体		四つばいができる。		
		あぐらで座ることができる。		
		椅子に座ることができる。		
		本人に合わせた椅子やクッションチェアがあれば、座ることができる。		
		自分の体を動かすのに、全面的な支援が必要である。		
	自助具等を使うことで筆記ができる。			